

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2026年6月30日

事業所名：放課後等デイサービス 放課後等デイサービス めだかミニ
対象人数(保護者)74人 回答者数 47人 回収 63.5%
スクール

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	9	1	5	基準がわからないので分からない	人員基準は満たしているが、より良い安心と専門性を提供するため、人員の補充を検討しています
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	36	3		8	送迎の時など、職員さんがひとりで対応しているので、少し心配な時もある。	利用者さんが多いときは職員2名体制で送迎を行うなど状況に応じて対応していますが、どうしても1名対応の時は、安全対策の徹底、保護者様との対応時は送迎車から離れない、万が一何かあったときは、緊急対応マニュアルを作成し、全職員に周知、徹底しています
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	3		6		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	42	3		2	10人前後が過ごすスペースとしては、少し狭いのかな?と感じる。	限られた空間の中でも利用者さんがのびのび過ごせるよう活動内容の工夫や、静と動の活動のエリア分け、天候に応じた屋外活動などを取り入れ環境づくりに配慮します

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	40	2	1	4	子供の特性を親は理解していると思うので、専門的な知識を共有したい。教えてほしい	外部の専門研修への参加を積極的に行うとともに、事業所内での事例検討会を毎月開催していきます。また、今年度より常勤の公認心理師が配置されましたので、知見を最大限に生かしたプログラムの充実に努めます
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37	1		9		
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	38	3		6		
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	35		2	10		
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	38	2	1	6		
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	33	10		4		
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	30	6		11	プログラムにはあるようだが、かなり少ないとおもう。	長期休暇に季節のイベントやeスポーツなどを通じて計画、実施できるよう働きかけを行います

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	45	1		1	最初の利用時にあったと思うが、それ以降は説明がないと思う。	ご利用にあたっての説明をより明確かつ丁寧に実施します。法改正等による負担金の変更があった際も、速やかに説明と周知を行います
	⑬	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	37	3	2	5		
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	44	2		1		
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	44	1	1	1		
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	6	2	5	まだ1回しか利用していないので、これからだと思っています。	
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	44	1		2	本人と話し合いながら、利用時の時間の使い方などを変更しながら、進めていると思う	
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	4	2	17	きょうだいに対しての交流会はないように思う。	家族支援の視点から、親子行事を定期的で開催し、きょうだいも参加してもらえよう企画、きょうだい主役の企画等検討していきます
	⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	34	2		11		
	⑳	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	40	3		4		
	㉑	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	44	2		1		
	㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	1		5		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	37	3		7	避難訓練などはしているが、保護者が周知しているかは？自分も含め美味に感じる	災害や緊急時に備えた対応マニュアルなどを紙面で示すようにしていますが、周知の徹底を見直します
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32			15		
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	38	1		8		
	㉖	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	2		16		
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	45	1		1		
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	38	7	1	1		
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	42	5				

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。